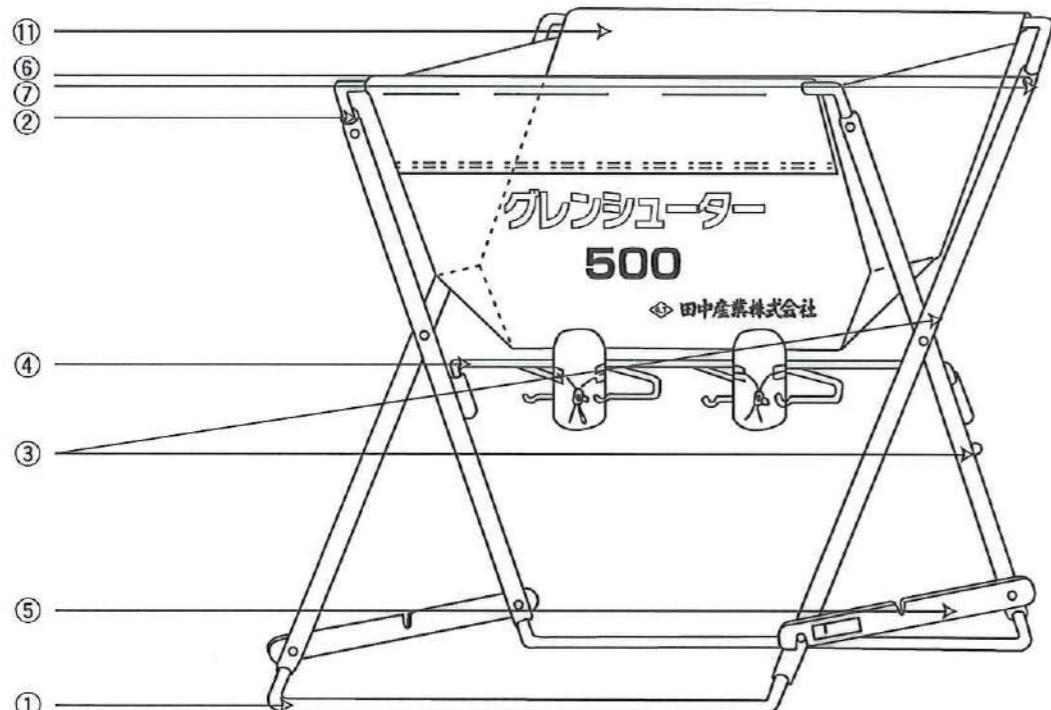


組立説明書

組立て順序

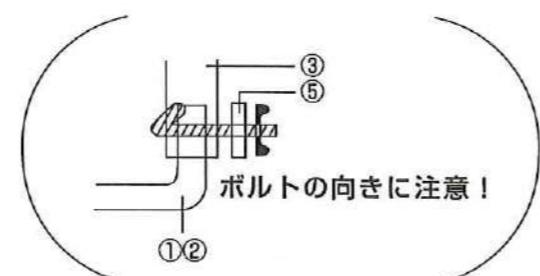
- ③の下部に②・⑤を固定し、反対の脚の部分に①を固定します。
- フレーム部分を立たせた状態で⑪に①・②を通し③の上部に固定します。
(②のSパイプを袋部の印刷面に通してください。)
- ④を③に差し込んで完成。



No 部品名称 個数

①	Lパイプ	2
②	Sパイプ	2
③	Xパイプ	2
④	小袋掛パイプ	1
⑤	開脚防止バー	2
⑥	フックボルト	8
⑦	蝶ナット	8
⑪	袋	1

容量 (生粉) 約500リットル (300kg)



本 社 大 阪 府 豊 中 市 浜 1 丁 目 2 6 - 2 1
〒561-0817 ☎ (06) 6332-7185 FAX. (06) 6336-2623
<http://www.tanakasangyo.com>

この度は、グレンシューターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

グレンシューター
(容量500ℓタイプ)

取扱説明書 安全作業説明書 組立説明書

ご使用前に必ずお読みください

	注意	この取扱説明書を、ご使用前に最後まで必ずよくお読みいただき、正しい操作、取扱い、保管方法などをよく理解し、安全な操作でご使用ください。 この取扱説明書は、いつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。
	警告	製品を指定作業（穀粉や麦などの穀粒袋詰め）以外には使用しないでください。 製品を改造して使用しないでください。

〈…危険防止の表示について…〉

この取扱説明書では、製品を安全にご使用していただくために重要な注意事項として守っていただきたく、次のように表示しています。

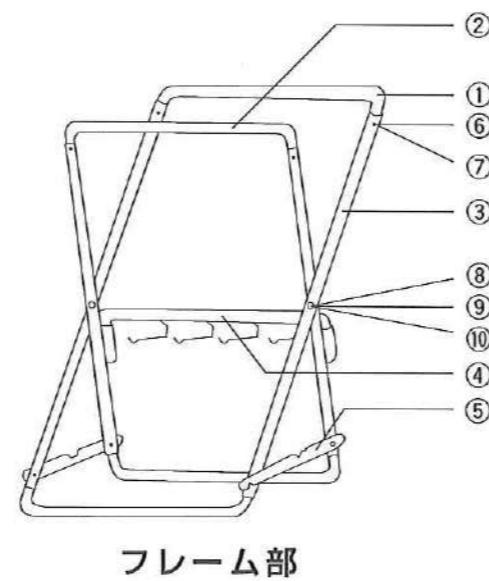
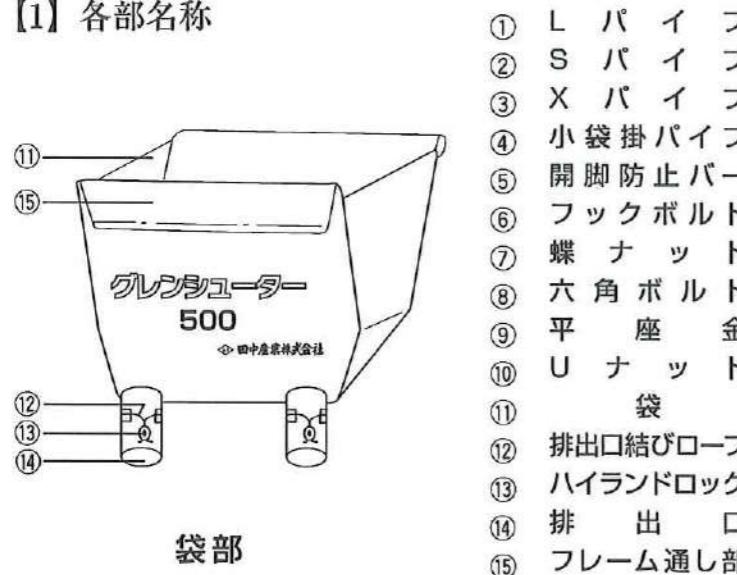
	危険	その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う危険性があるものを示しています。
	注意	その警告に従わなかった場合、負傷するか又は、物的損害が発生する恐れがあるものを示しています。

田中産業株式会社

この度は、グレンシューターを
お買い上げいただき誠に有難うございます。

安全で快適な農作業をしていただくためにも、正しい取扱をして下さるようお願い致します。

【1】各部名称



【2】使用前点検

①ご使用前には必ずグレンシューターの各部を点検して下さい。

- 危険**
- ②ハイランドロック部のロープが閉めてあるか確認して下さい。
 - ③フレーム通し部に異常がないか特に念入りに点検して下さい。
 - ④蝶ナット及び開脚防止バーが正しく固定されているかを確認して下さい。
正しく固定されていないと転倒の原因になり危険です。

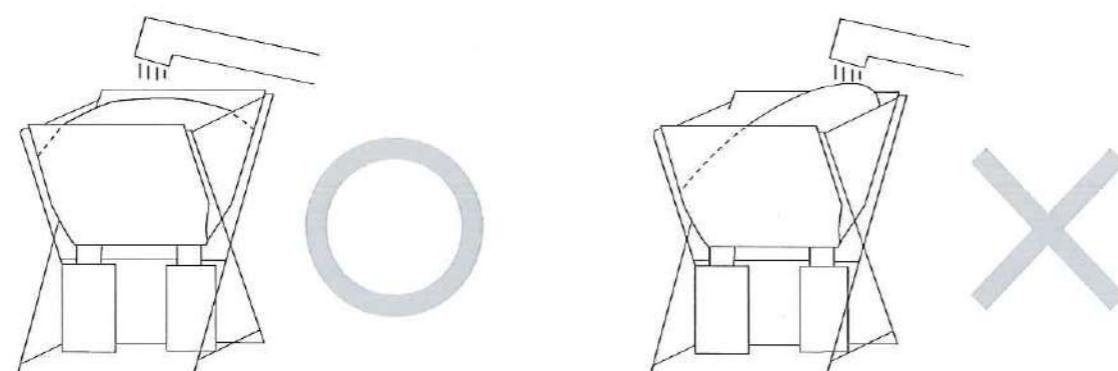
[守らないと 死亡事故や重大な傷害をまねくおそれがあります]

【3】粉投入作業

①本体の設置場所は、平らな場所においてください。

- 注意**
- ②車の荷台にセットしての粉搬入作業は、危険ですので絶対しないで下さい。
 - ③コンバインのスクリューコンベアから出た粉は袋内部の中心にくるように投入してください。
片寄った投入をすると不均一な充てんになり、転倒の原因にもなり危険です。
充てん後、矯正するのは困難です。
 - ④規程容量以上は充てんしないで下さい。破袋の原因となります。

[守らないと 転倒事故を起こす事があります]

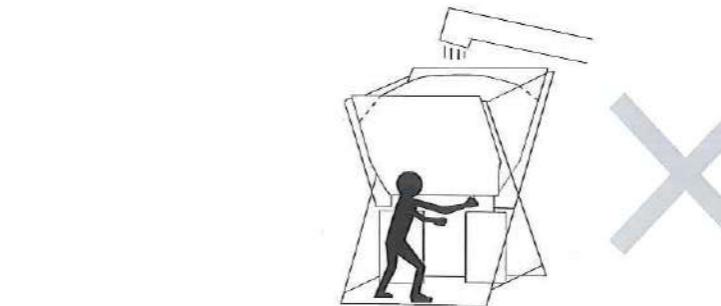


【4】排出作業

①吊り下げている小袋の中に排出口を入れてください。

- ②ハイランドロックを開放して粉を小袋へ排出してください。
- ③小袋へ粉を排出したらハイランドロックを閉じて、次の小袋へ排出口を移してください。
- ④小袋への排出作業は2つの排出口を交互、もしくは同時に行ってください。
- ⑤粉の投入作業時の排出作業は、危険ですので行わないでください。

[守らないと 転倒事故をおこした場合、死亡又は重傷を負うおそれがあります]

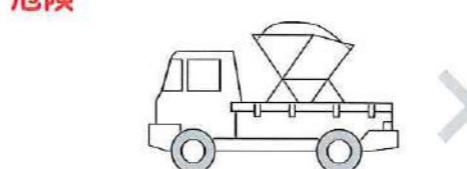


【5】本機搬送

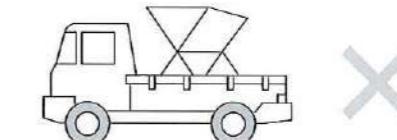
①グレンシューターを組み立てセットした状態での運搬は危険ですので行わないで下さい。

- ②粉を投入堆積した状態での運搬は大変危険ですので、行わないで下さい。

[守らないと 転倒事故を起こす事があります]



粉が入った状態



粉が入っていない状態

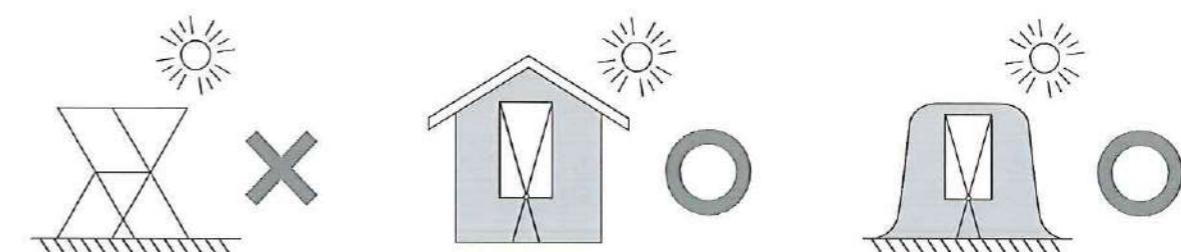
【6】保管

●使用前の保管について

- ①使用前の袋は梱包を解かず冷暗所にて水に濡らさないよう保管して下さい。
- ②使用前の袋を屋外に放置したり、日の差し込む倉庫の窓際に保管しないで下さい。紫外線により劣化が生じます。

●2回以上使用する場合の空袋の保管について

- ③粉を排出した後は、残留物をきれいに取出して、保管して下さい。
- ④空袋は、屋外に放置したり、日の差し込む倉庫の窓際に保管しないで下さい。紫外線により劣化が生じます。
- ⑤フレームを折りたたむ時は、手等を挟まないように気をつけて取扱ください。



[守らないと 紫外線による劣化が促進され、破裂など思わぬ事故の原因になる恐れがあります]